

荒尾市民病院 開放型病床利用のご案内

- 荒尾市民病院は地域の中核病院として急性期・高度医療の提供に努めています。現在、厚生労働省では質の高い医療サービスを適切に提供するために、本院のような急性期医療を担う入院を中心とした病院と、外来を中心とした地域のかかりつけ医との役割分担を進めています。その一環として、本院では病床の一部をかかりつけ医に開放しています。
- かかりつけ医からのご紹介で本院に入院される場合は、かかりつけ医と本院の医師と一緒に患者さんの診療にあたることのできる開放型病床の利用をお願いしています。開放型病床ではかかりつけ医と本院の医師が協力して患者さんの治療を行います。また、退院後には引き続き、かかりつけ医が患者さんの病状を診ることで安心して最善の治療を受けることができます。※患者さんの入院中に、かかりつけ医が本院を訪問して診療を行った場合には、回数に応じて若干の費用が発生する場合があります。

